

(2026年8月27日発表)

8月25日 静岡市清水駅東口土地区画整理準備組合の設立

【趣旨・背景】

- ・JR清水駅東口のENEOS株式会社所有地である清水製油所跡地(地域づくりエリア)について、2026年6月の静岡市議会定例会において土地取得に係る議決を受けました。
- ・これにより、静岡市は地権者の一員(将来検討地区内に土地の所有権又は借地権を有する予定であることが確認できる者)として、JR 清水駅東口の土地区画整理事業の検討に参画することとなりました。
- ・地域づくりエリアは、JR清水駅東口に位置する約15.4ヘクタールの大規模な土地であり、将来の清水都心部のまちづくりを進める上で重要なエリアです。土地区画整理事業により道路や公園などの都市基盤整備を行い、土地利用の高度化を図ることで、新たな雇用の創出や地域経済の活性化が期待されています。
- ・このたび、この土地区画整理事業の具体的な検討を進めるため、静岡市及びENEOS株式会社を含む周辺地権者7者により、8月25日(火)に「静岡市清水駅東口土地区画整理準備組合」を設立しました。
- ・今後は、準備組員と協働し、JR清水駅東口地区における土地区画整理事業の事業化に向けた検討を進め、魅力あるまちづくりの実現を目指します。

【準備組合の概要】

- 名 称 : 静岡市清水駅東口土地区画整理準備組合
- 設 立 日 : 2026年8月25日(火曜日)
- 対象区域 : JR清水駅東口地区(地域づくりエリア及び周辺地区) 約15.4ヘクタール
- 設立目的 : JR 清水駅東口地区における土地区画整理事業の事業化に向け、土地利用計画や事業計画の検討、関係機関との協議を行う。
- 準備組員 : 静岡市、ENEOS 株式会社を含む周辺地権者7者

【問い合わせ先】

総合政策局 社会共有資産利活用推進課(静岡庁舎 12 階)
担当: 藁科、大前、今林 電話 054-221-1167